

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	防火水槽設置事業					
事業の概要	旧加悦町での総合計画・地域防災計画に基づき、消防防災体制の強化を図り災害に強いまちづくりを推進しており、有効な水利に乏しい地域へ計画的に防火水槽を設置するものである。					
	目標時期	平成17年度				
	総事業費	7,002	本年度事業費	7,002	交付金交付額	901
事業の必要性	平成17年度は、旧加悦町総合計画等に基づき加悦奥と算所の2箇所に防火水槽を設置した。加悦奥設置分については、従来加悦中学校プールを水利としてきたが、このほどプールを撤去することとなり、その代替としての水利を確保するものであり、算所設置分については、新興住宅地として近年住宅戸数が急速に伸びているが、付近に水利が乏しいため防火水槽を設置するものである。					
事業の有効性	消防水利に乏しい地域においても、防火水槽を設置し防災体制の強化を図ることで、地域住民が安心・安全に暮らせるまちづくりを行うものである。					
事業の効率性	従来からの宅地だけでなく、新興住宅地においても防災体制を強化することにより、安心・安全のまちとしてのイメージアップを図り、ひいては定住人口の増加に益するものとなる。					
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果 町民の防火意識の高揚及び、有事の際の住民の自主性を高める効果等が得られるものと思料する。					
	3 リーディング・モデル成果					
	4 広域的波及成果					
	5 行財政改革に資する成果					
	6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。